

CUnet伝送端子台

THT形 CUNタイプ

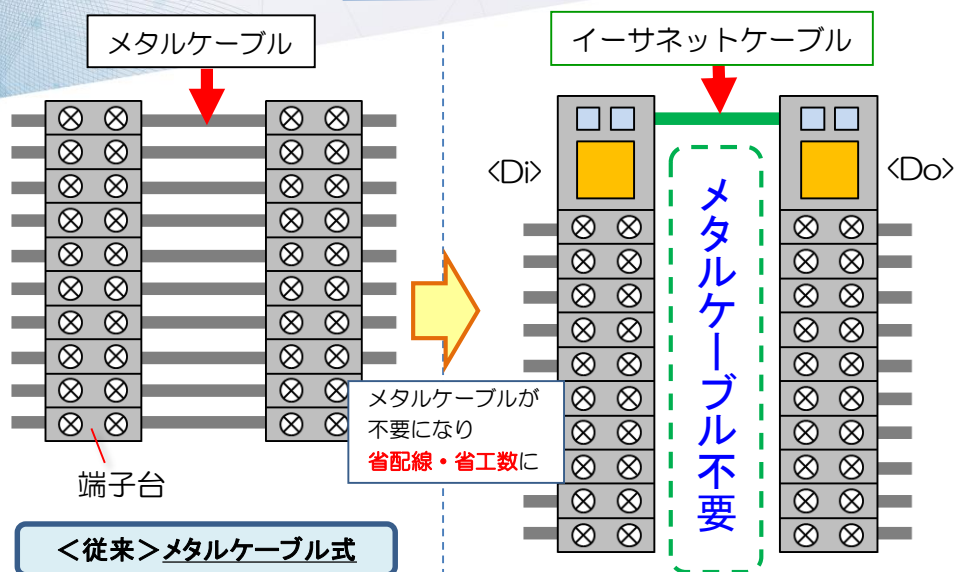
NEW

伝送機能付き次世代インターフェース

- ・大幅な省配線・省施工に貢献。
- ・ノイズ対策(電力規格B-402準拠<H28年度版>)
- ・マスターレスでも伝送可能なCUnet通信を採用

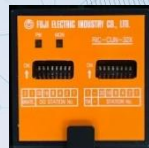
ご使用イメージ

形式:THT-P16A-CUN
※16bit品



通信モジュール

<Diモジュール>
THT-P16A-CUN

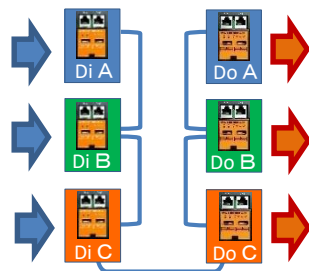


<Doモジュール>
THT-R16A-CUN



マスター機器を使用
せずに伝送化も可能

デジチェーン接続: ○
スター接続: × (対応不可)
ループ接続: × (対応不可)



DiユニットとDoユニットのアドレス
をディップSWで決め同期させる。

【結線例】

特長

CUnet通信

- ・CUnet通信を採用することで**マスター機器 (PCやPLC) が不要**になり、端子台だけの交換で対応可能に。※マスター機器に接続することも可能です。

耐ノイズ

- ・**電力規格B-402 (H28年度版)** のノイズ試験に対応。
耐ノイズ性能、電圧変動、絶縁性能などの信頼性に優れています。

電力仕様

- ・**制御入力電源がDC100V/110Vに対応。**
別電源や電圧を変換させる必要がありません。

ねじ端子

- ・**標準のねじ端子台がベース**となっており、端子台内部にDi素子や、有接点リレーを搭載し、さらには伝送モジュールを内蔵した、入出力インターフェースユニットとなっております。

交換 故障検出

- ・**通信モジュールの取換えが可能**な構造となっております。
- ・**故障検出機能を設けており、LEDでの表示やドライ接点で出力**できます。

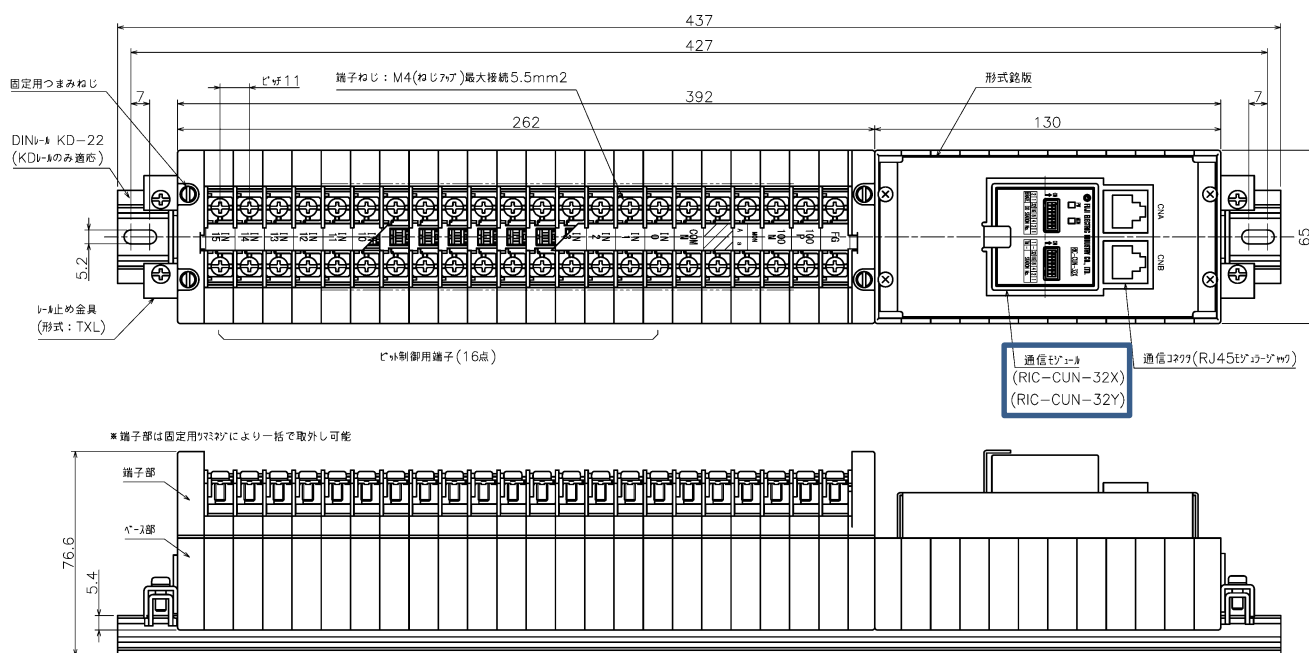
形式構成

THT-P 16A-CUN

③

項目		表示文字	表示内容
①	基本形式	THT	THT形端子台
②	回路構成	P16A	16点Di回路
		R16A	16点Do回路
③	通信方式	CUN	RS-485(CUnet)

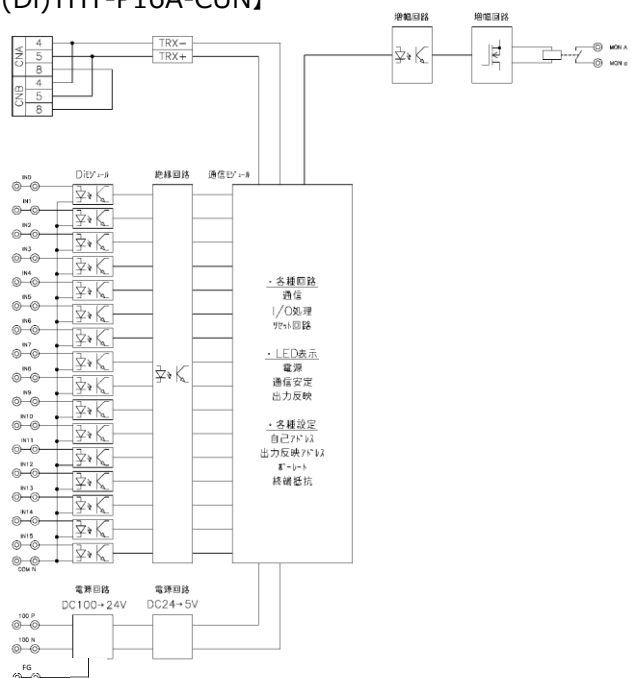
外形寸法



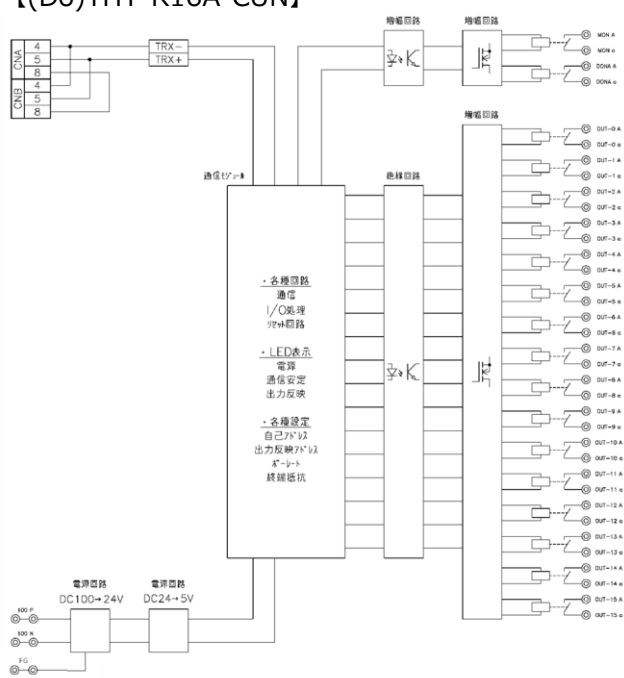
※ 「Di : THT-P16A-CUN」と「Do : THT-R16-CUN」の外形寸法は同じです

回路構成

【(Di)THT-P16A-CUN】



【(Do)THT-R16A-CUN】



仕様

標準使用条件

項目	仕様
使用周囲温度	-20～+60℃
保存温度	-40～+80℃
相対湿度	30～80% (結露・氷結なきこと)

通信仕様

項目	内容
通信方式	CUnet(マルチマスタ型 ブロードキャスト方式)
接続形態	マルチドロップ方式(RS-485)
通信ケーブル	カテゴリ5以上のシールド ケーブル
最大接続数	64台
通信速度設定	3Mbps、6Mbps、12Mbps
通信距離	12Mbps: 100m 6Mbps: 200m 3Mbps: 300m

定格

項目		内容
定格電圧		DC100/110V
電圧変動範囲		DC80～143V
Di 入力 仕様	入力電圧範囲	DC80～143V
	入力電流(Ta=25℃)	1.7mA±20%(DC100/110V)
		1.75mA±20%(DC125V)
	最低動作電圧	DC60～80V (DC60V以下不動作、DC80V以上完全動作)
Do 出力 仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋
故障 出力 仕様	使用リレー	G6DN-1A
	定格負荷	AC250V 5A,DC30V 5A(抵抗負荷) AC250V 2A,DC30V 2A (誘導負荷cosφ=0.4,L/R=7ms)
	定格通電電流	5A
	動作時間	10ms以下 ※リレー仕様抜粋
	復帰時間	5ms以下 ※リレー仕様抜粋

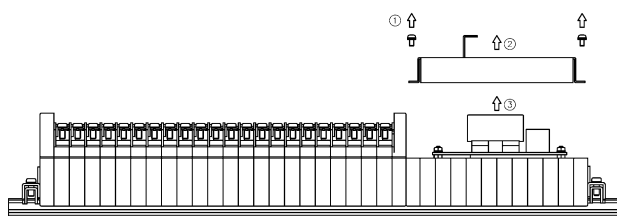
性能

項目	内容
絶縁抵抗	電気回路一括対地間:10MΩ以上 / 電気回路相互間:5MΩ以上
商用周波耐電圧	電気回路一括対地間:AC2000V/1min / 電気回路相互:AC2000V/1min
雷インパルス耐電圧(1.2×50μs)	電気回路一括対地間:4.5kV/3回 / 電気回路相互間:3kV/3回
振動	振動数16.7Hz、複振幅0.4mm、加振時間600s
衝撃	各方向300m/s ² 、各3回

部品交換方法

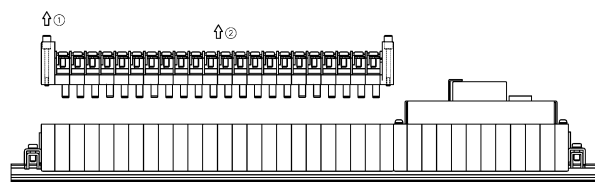
通信モジュールの取外し

- ①カバーを固定している4点のねじを取り外す
- ②カバーを取り外す
- ③通信モジュールを上に取り抜く



端子台の取外し

- ①端子台を固定している4点のねじを緩める
(マイナスねじ孔)
- ②端子台を上に取り抜く



※電源を切ってから交換をお願い致します。